

トスし、勝ったほうに
 "サービス、レシーブ、エンド(右・左)どれを選びますか?"と確認する。
 勝った方の選択に従い、
 ① S (サーバー)、R (レシーバー) 及び、
 最初のサーバー、レシーバーの欄の右側に"0"を記入する。

⑥、⑨ 各ゲームの得点と勝ちゲーム数を記入
 * 勝者署名と各ゲームの得点と勝ちゲーム数が
 正しいか確認する

スコアシート記入(例)

大会名称 : 戸塚区 区民体大会

試合開始時間 : 13時00分

コート : 1

日付 : 平成21年9月5日

試合時間 : 44分

シャトル数 : 5個

主審 : 桜田 次郎

サービスジャッジ : 桜田 次郎

※ 終了時間・試合時間
 シャトル数を
 記入する

② 右側のエンド選択に"R"記入

① サービス選択者に"S"
 レシーブ選択者に"R"記入

⑦ 前のゲーム勝者側に"S"、敗者に "R"記載。
 ゲーム開始前にサーバーとレシーバーを
 確認すること。

⑧ 勝者の署名をもらう。
 ダブルスの場合、2名分

⑨ 勝者に丸印をつける

② 左側のエンド選択に"L"記入

① 両サイドに"0"を記入

④ 20オール時、
 次の欄に斜線を記入

③ スコアは、サーバーの行に記入

⑤ ゲーム終了スコアを
 記入し、丸で囲む。

⑦ 両サイドに
 "0"を記入

⑩ 主審が署名する

ゲーム終了時の記入の誤りが多いのでよく確認する。

勝者署名 : 佐藤 二郎、田中 三郎

主審署名 : 桜田 次郎

レフェリー署名

スコアシート記入ポイント

- マッチ(試合)開始時
 - ① S(サーバー)、R(レシーバー)及び、最初のサーバー、レシーバーの欄の右側に"0"を記入する。
 - ② 審判から見たプレイヤーの位置で、L(左)、R(右)を記入する。
- マッチ(試合)中
 - ③ 新しいスコアは、現在記入している得点の右の欄に、ラリーに勝ったサイドのサーバー側に記入する。
 - ④ スコアが20点オールになったら、スコアの記入されている右の空欄に斜線を引く。
 - ⑤ 終了したゲームのスコアを1マス以上あげ、分数表示し丸印で囲む。
 - ⑥ 終了したゲームのスコアをスコアシートの上部の定められた欄に記入する。
 - ⑦ 次のゲームは、ゲームに勝った方のチームにS(サーバー)、負けた方にR(レシーバー)を記入し、その横に"0"を記入する。
- ゲーム終了時
 - ⑧ 勝者署名をもらう。(ダブルスの場合、2名分の署名をもらう。)
 - ⑨ 終了したゲームのスコアをスコアシートの上部の定められた欄に記入し、勝者サイドのプレイヤー名を大きく丸で囲む。
 - ⑩ スコアシート下の主審署名欄にサインする。
- マッチ(試合)終了時
 - * チェックポイント: 各ゲームの一番右の欄に記入したスコアとスコアシートの上部の定められた欄のスコアに間違いがない事。
 又、その勝者サイドのプレイヤー名に大きな丸で囲まれている事と勝者署名が一致している事を確認する。